

資産運用レポート：勝ち逃げ

1 はじめに

株で儲ける秘訣を一言で表せば、次のとおりです。

勝ち逃げができること。

こう書いてしまえば簡単に思えますが、欲と道連れ株式投資では、勝ち逃げるのチャンスをみすみす失ってしまうことが少なくありません。

私自身も、今まで3回の強気相場を経験しています。

- I T バブル (1999年)
- 小泉相場 (2003年～2005年)
- アベノミクス相場 (2013年～)

I T バブルでは「株は持ち続けるもの」という初心者時代の考えを引きずっていたため、全く勝ち逃げできず、せっかくの儲け(含み益)が水泡に帰しました。

小泉相場では、I T バブルの教訓を活かし、いったん勝ち逃げできました。しかしながら、休むことができずに再投資してしまい、利益の大半をリーマンショックで失ってしまいます。

アベノミクス相場では、新たにテクニカル分析を用いたリスク管理を取り入れたものの、株価の細かい値動きを気にしすぎて、勝ち逃げるの時期が早すぎました。

というわけで、少しずつ勝ち逃げできるようにはなっているものの、未だ発展途上です。

今回の資産運用レポートでは、投資家の永遠のテーマである「勝ち逃げ」について、私の投資経験を元に取り上げます。